

## 医工連携プログラムのご案内

### 1. 目的

ふくしま医療機器開発支援センターでは AMED 事業「医工連携イノベーション推進事業（地域連携拠点自立化推進事業）」を受託し、「東北地域の資源を活かした広域連携拠点自立化に向けた研究」を実施しております。本事業において、東北地域全域における医療機器開発支援担当者が協働し、優良な医療ニーズの発掘と試作企業の探索、マッチングを実施することで、試作開発の最適化を図り、事業化を確実に進めていくモデルの構築を研究しています。

### 2. プログラム

#### (1) 医工連携セッション

- ・ふくしま医療機器開発支援センターにて実施する医師の手技トレーニングに併せ、企業ブースを設置し、参加医師に製品や技術の PR を行います。また、意見交換により販路開拓や臨床ニーズ、用途開発の情報収集を図ります。
- ・トレーニングの休憩時間等に開催しますので、展示は半日程度（3～4時間）となります。
- ・詳細は各プログラム案内をご確認ください。

#### (2) 学会出展

- ・各学会へ東北ブースとして出展し、医工連携への取組みや成果品を紹介し、企業の技術力と臨床ニーズとのマッチングを図ります。
- ・医療従事者からの意見収集により、既存の医療機器の改良ニーズや新たな医療機器のアイデアなど、医療現場の課題解決に資する医療機器開発・改良へ繋げるきっかけとします。
- ・詳細は各プログラム案内をご確認ください。

### 3. 日程等

プログラム名		開催日	開催場所
医工連携セッション	①福島 ESD ハンズオンセミナー	2022/9/17(土)	ふくしま医療機器開発支援センター
学会	②第 182 回東北外科集談会 企業展示（東北ブース）	2022/9/24(土)	
医工連携セッション	③ふくしま肝胆膵外科ハンズオンセミナー	2022/10/1(土)	
学会	④第 35 回日本内視鏡外科学会総会 医工連携企画展示（東北ブース）	2022/12/8(木) ～10(土)	ポートメッセなごや
学会 (予定)	⑤第 50 回日本集中治療医学会学術集会 医工連携企画展示（東北ブース）	2023/3/2(木) ～4(土)	国立京都国際会館

#### 4. 出展費用等

- ・出展料、基本備品（基礎小間、基礎照明、社名版、展示台）に関する費用はかかりません。
- ・基礎小間、展示台のサイズはプログラムごとに異なります。
- ・電源・コンセントについては別途ご案内いたします。

#### 5. 出展対象者

東北6県の企業または各県内に工場・製造所のある企業（本社の所在は問いません。）

#### 6. 募集企業数

いずれのプログラムも6社程度（東北各県より各1社程度を想定）

#### 7. 申込方法

- ・別紙「医工連携セッションおよび学会出展申込書」に必要事項を入力し、メール又はFAXにて提出ください。
- ・応募多数となった場合は、選考によりご要望にお応えできない場合もございますのでご了承ください。
- ・選考の後、結果を事務局よりご連絡いたします。

#### 8. 申込締切日

2022年8月24日（水）17時まで

#### 9. お問い合わせ

ふくしま医療機器開発支援センター 事業企画推進部

担当：遠藤、小川 TEL：024-954-4014 Mail：fmdipa\_01@fmdipa.or.jp